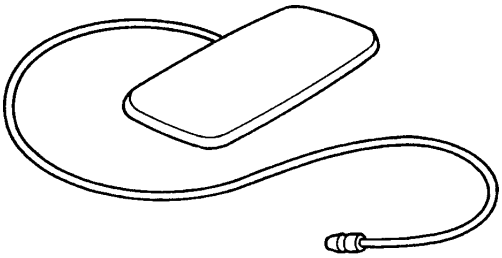
HONDA ACCESS

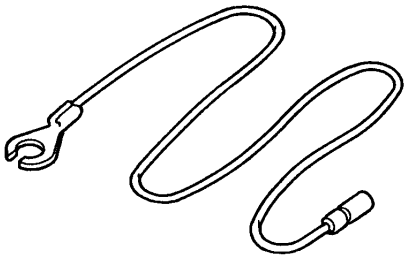
取付説明書	商品名	品番	発行年月
	ビリリ カット	08R73-EB3-000	1999.9

構成部品

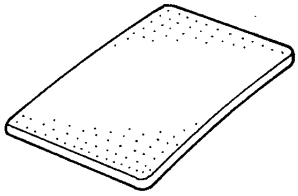
① プレート



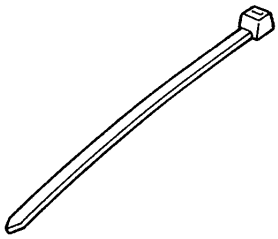
② サブ コード



③ クッション テープ (2)



④ ハーネス バンド



⑤ 歯付きワッシャー

必要工具

- ⊕ドライバー
- ドリル(5.5 mm径)
- T型レンチ(8 mm，10 mm)
- 中性洗剤

取り付けをする前に

- バッテリーから(−)コードの接続を外してください。接続を外すと，ラジオ／カセット プレーヤー，時計等のメモリーが消える場合がありますので，接続を外す前に記録しておいてください。
- ドア ライニング等に傷をつけないよう注意してください。
- 部品組み付け時は，ハーネスのかみ込み等に注意してください。
- プレートの貼り付け位置は，平坦で粘着テープのはがれにくい所にしてください。
- 粘着テープ貼り付け時は，貼り付け面の油や汚れを落としてから貼り付けてください。
- 取り付け説明は右側ドアで行っています。
- 車両の部品を取り外す際は，取り付け状態を確認してから行ってください。

ビリリ カット適用一覧

適用機種	プレート取り付け位置	アース端子取り付け位置	穴あけ
ビート アクティ S−MX	ドア ライニング側面	ドア ミラー取り付けボルト	要
トゥデイ2D／4D シティ シビック クーペ シビック3D シビック シャトル ドマーニ(〜'97.1) インテグラ3D／4D アコード4D／ワゴン ビガー プレリュード インスパイア(前席) セイバー(前席) ステップワゴン ラグレイト	ドア プルポケット内側		
インスパイア(後席) セイバー(後席)		レギュレータ用ボルト	
アスコット ラファーガ	ドア アームレスト後部面	ドア ミラー取り付けボルト	
アスコット イノーバ	ドア アームレスト上面		不要
アコード クーペ	ドライバー グリップ側面		
レジェンド クーペ	ドア アームレスト上面	ドア ロア サッシュ取り付けボルトA	
CR−Xデルソル		パワー ウインドウ モーター取り付けボルト	要
オデッセイ	ドア プルポケット内側		
シビック4D オルティアP．V インテグラSJ ドマーニ('97.2〜)	ドア アームレスト上面	ドア ミラー取り付けボルト	要
レジェンド	ドア アームレスト側面	ドア ロア サッシュ取り付けボルトB	要
アヴァンシア	ドア アームレスト側面	ドア ロア サッシュ取り付けボルトA	要

平成11年9月現在

取り付け方法と手順

〔1〕ドアライニングの取り外し

1．バッテリーの⊖端子を一時的に接続し，ウインドウを全開にする。
2．ドア ライニングを取り付けているスクリュー及びタッピング スクリュー，クリップを外しライニングを取り外す。（サービス マニュアル参照）
3．ライニング全体を持ち上げるようにしてドアから取り外し，コネクターの接続を外す。

〔2〕プレートの貼り付け

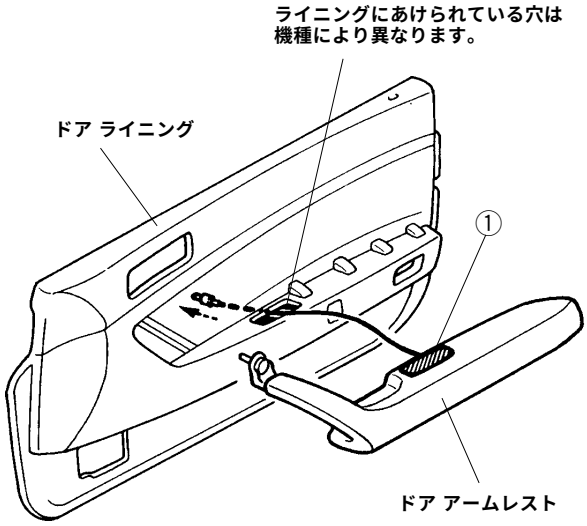
〈ドア アームレスト上面・穴あけ不要タイプ〉

1．ドア ライニングとドア アームレストを固定しているタッピング スクリューを外し，アームレストを取り外す。（サービス マニュアル参照）
2．プレート①を【図１】のように，アームレスト上面に貼り付ける。

注意　アームレストをライニングに取り付けた時に，プレートのハーネスが見えなくなるように貼り付けてください。

3．プレートのハーネスをライニングとアームレストの間を通し，ライニングにあけられている車両の穴からドア パネル側へ引き込み，アームレストを元通り取り付ける。

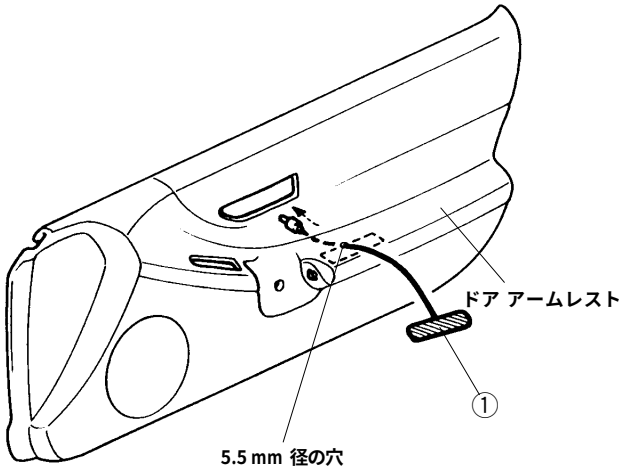
【図１】



〈ドア アームレスト上面・穴あけタイプ〉

4．【図２】のように，ドア アームレスト上面に5.5mm径の穴をあけ，プレート①のハーネスをドア パネル側に引き込み穴が見えなくなるようにプレートを貼り付ける。

【図２】



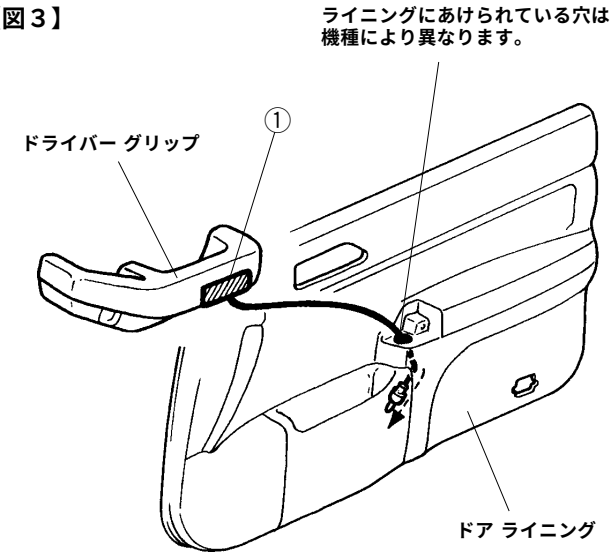
〈ドライバー グリップ側面・穴あけ不要タイプ〉

5．ドア ライニングとドライバー グリップを固定しているタッピング スクリューを外し，ドライバー グリップを取り外す。（サービス マニュアル参照）
6．プレート①を【図３】のように，ドライバー グリップ側面に貼り付ける。

注意　ドライバー グリップをライニングに取り付けた時に，プレートのハーネスが見えなくなるように貼り付けてください。

7．プレートのハーネスをライニングとドライバー グリップの間を通し，ライニングにあけられている車両の穴からドアパネル側へ引き込み，ドライバー グリップを元取り取り付ける。

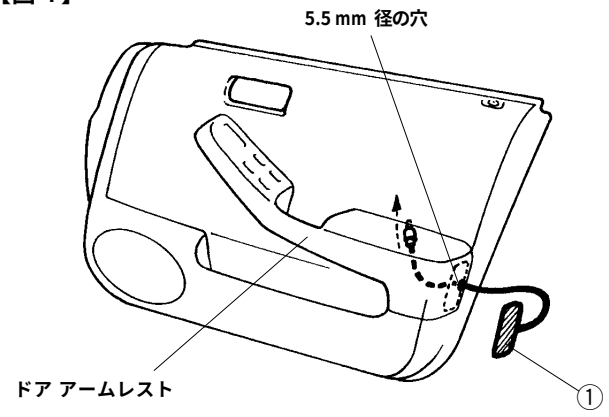
【図３】



〈ドア アームレスト後部面・穴あけタイプ〉

8．【図４】のように，アームレスト後部面に5.5mm径の穴をあけ，プレート①のハーネスをドア パネル側に引き込み，穴が見えなくなるようにプレートを貼り付ける。

【図４】

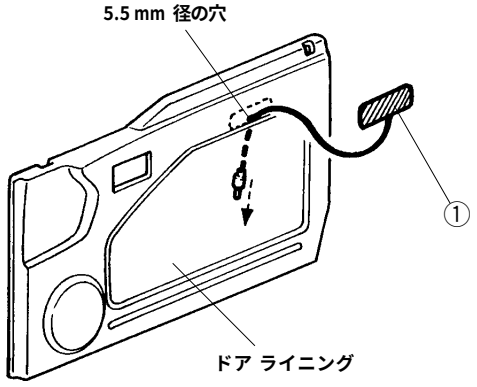


〈ドア ライニング側面・穴あけタイプ〉

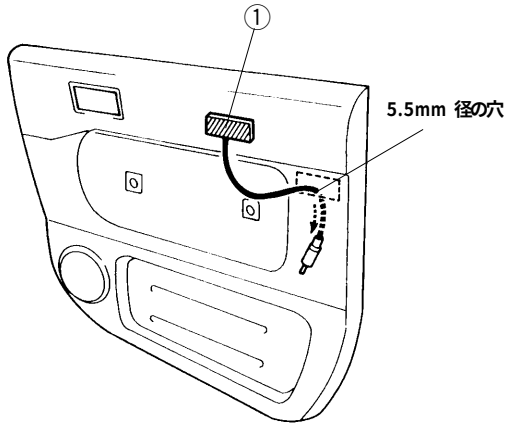
●【図５】または【図５-a】のように取り付けてください。

9．【図５】のように，ドア ライニングに5.5mm径の穴をあけ，プレート①のハーネスをドア パネル側に引き込み，穴が見えなくなるようにプレートを貼り付ける。

【図５】



【図５-a】S-MXの場合

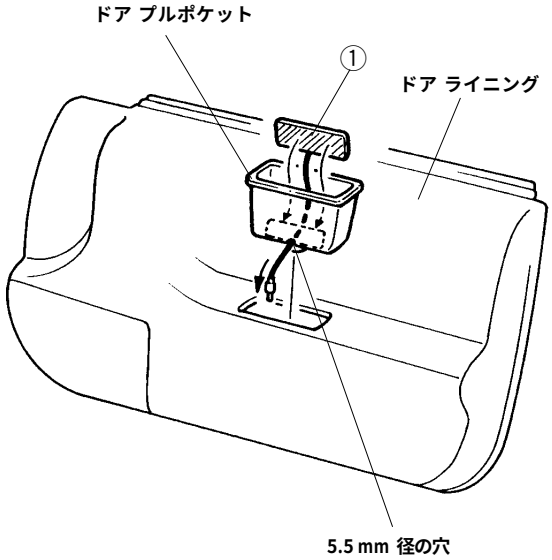


〈ドア プルポケット内側・穴あけタイプ〉

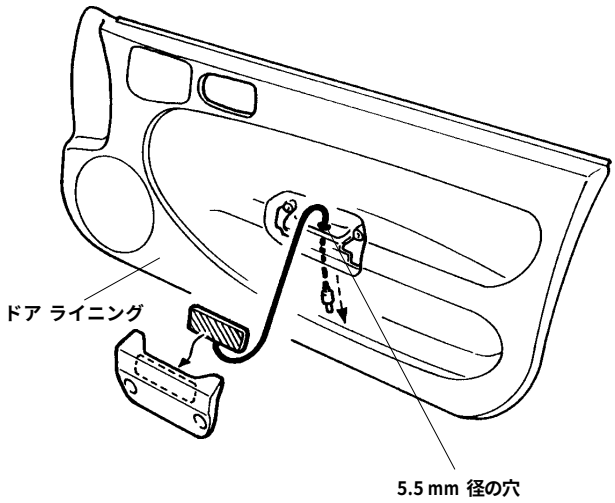
10．【図６】のように，ドア プルポケット下側に5.5mm径の穴をあけ，プレート①のハーネスを通しプレートを貼り付ける。

注意 【図６-a】のように，ドア プルポケットの下側とドア ライニングが一体構造になっている場合は，ライニング部に5.5mm径の穴をあけてください。

【図６】



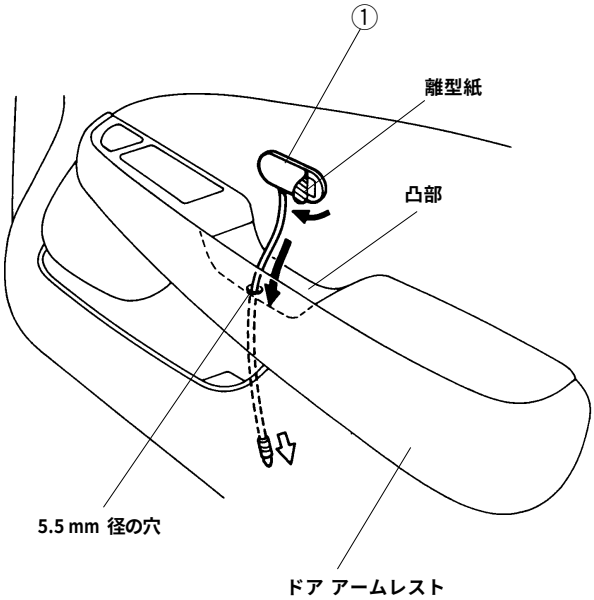
【図６-a】



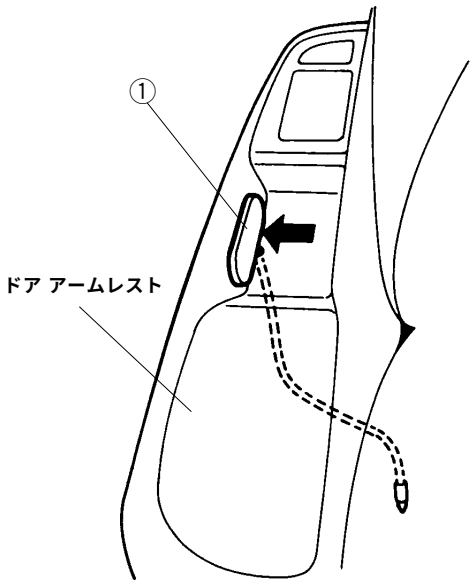
〈ドア アームレスト側面・穴あけタイプ〉

11. 【図７】のように，ドア アームレスト上の凹部に5.5 mm径の穴をあけ，プレート①のハーネスをドア パネル側に引き込み，プレートから離型紙をはがして【図７-a】の位置に貼り付ける。

【図７】



【図７-a】

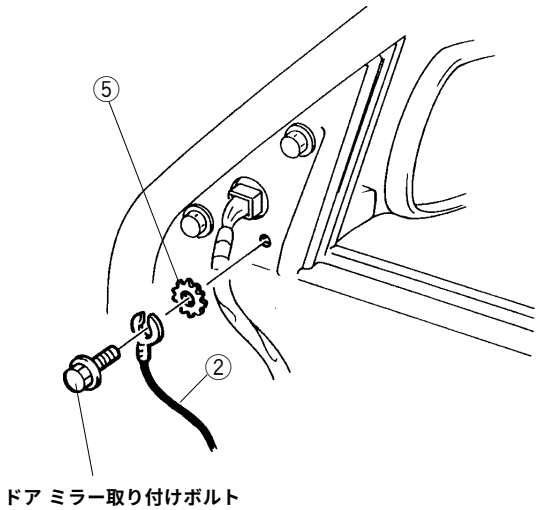


〔３〕アース端子の取り付け

〈ドア ミラー取り付けボルト タイプ〉

１．ドア ミラー を取り付けているボルトまたはナット１ケ所を一度外し【図８】のように，サブ コード②のアース端子を歯付きワッシャー5と共締めする。

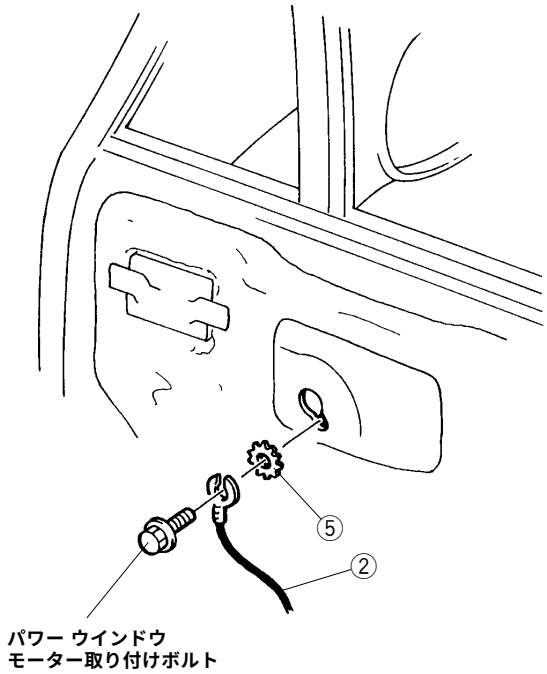
【図８】



〈パワー ウインドウ モーター取り付けボルト タイプ〉

２．パワー ウインドウ モーターを取り付けているボルト１ケ所を一度外し【図９】のように，サブ コード②のアース端子を歯付きワッシャー⑤と共締めする。

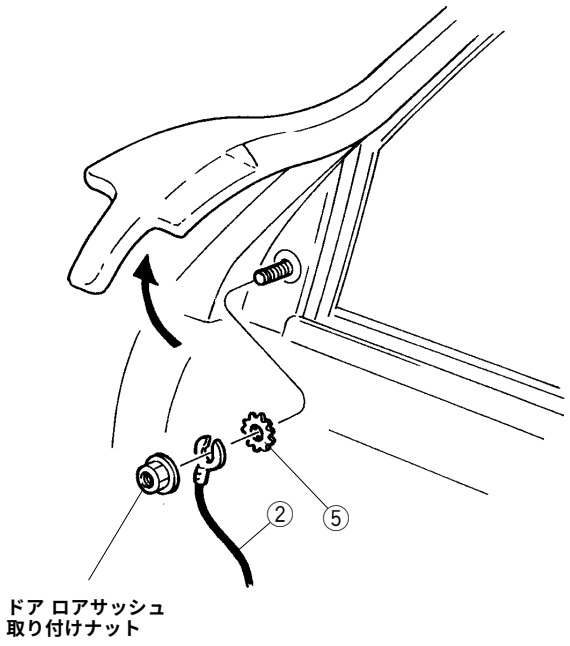
【図９】



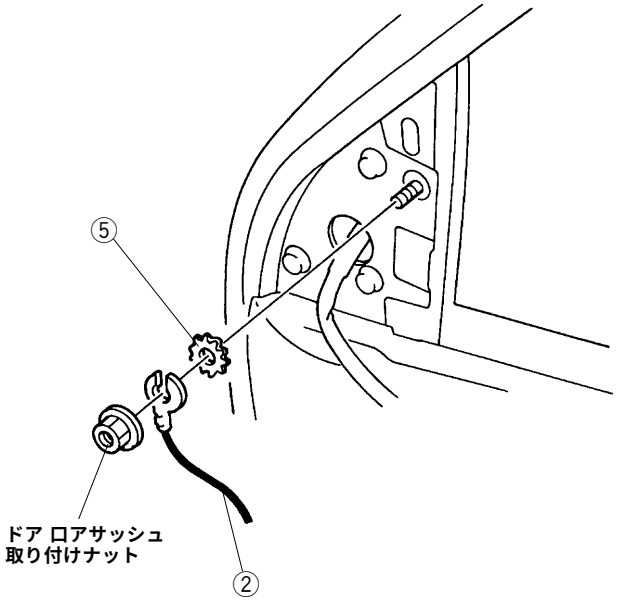
〈ドア ロア サッシュ取り付けボルトAタイプ〉

3．ドア ロア サッシュを取り付けているボルトまたはナット１ケ所を一度外し【図10】，【図10-a】のように，サブ コード②のアース端子を歯付きワッシャー⑤と共締めする。

【図10 】

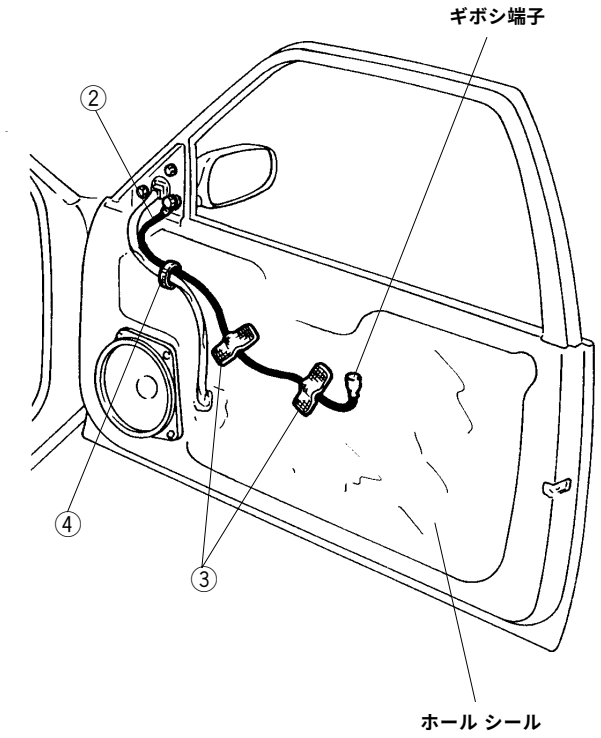


【図10-a 】アヴァンシアの場合



4．【図11】のように，サブ コード②をクッション テープ③とハーネス バンド④で，ギボシ端子がホール シールのライニング側になるように固定する。

【図11 】

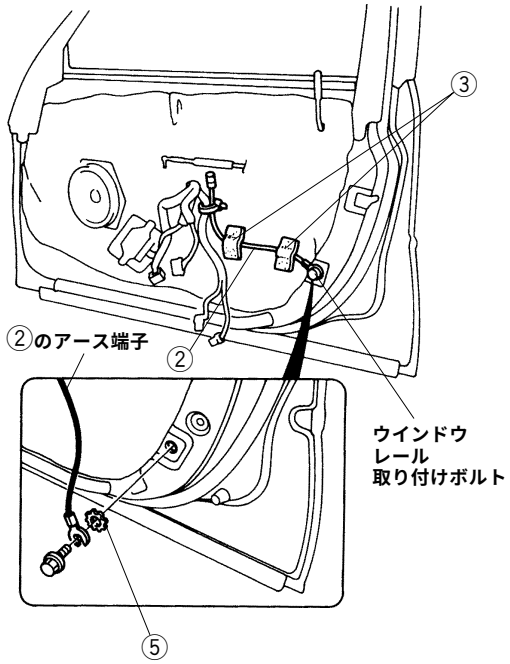


〈ドア ロア サッシュ取り付けボルトBタイプ〉

5．【図12】の位置のウィンドウ レールを取り付けているボルト１ケ所を一旦外し，サブ コード②のアース端子を歯付きワッシャー⑤と共締めする。

6．サブ コード②をクッション テープ③２枚で固定する。

【図12 】

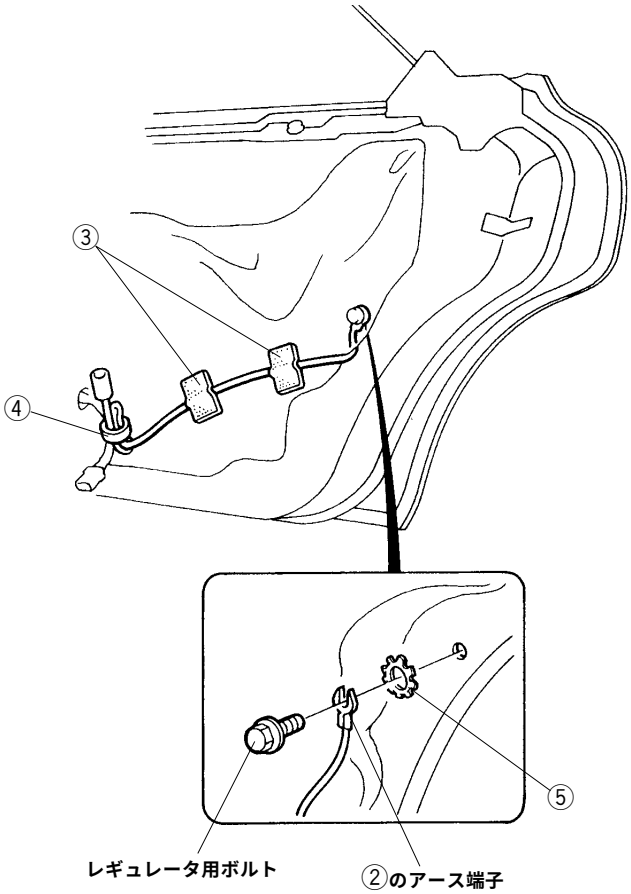


〈レギュレータ用ボルト タイプ〉

7．【図13】の位置のレギュレータ用ボルト１ケ所を一旦外し，サブ コード②のアース端子を歯付きワッシャー⑤と共締めする。

8．【図13】のように，サブ コード②をクッション テープ③とハーネス バンド④で，ギボシ端子がホール シールのライニング側になるように固定する。

【図13 】



9．プレートとサブ コードの端子を確実に接続し，ドア ライニングを元通り取り付ける。

●浮きなどのないように，クリップ，ツメ等は確実にセットしてください。

（取り付け終了）